

琉球からの風―沖縄の希い―



古謝 美佐子



佐原 一哉

# 第14回 八面神社農村舞台公演



浄瑠璃人形遣い 勘緑



丹生谷清流座

那賀町で人形浄瑠璃公演を堪能!

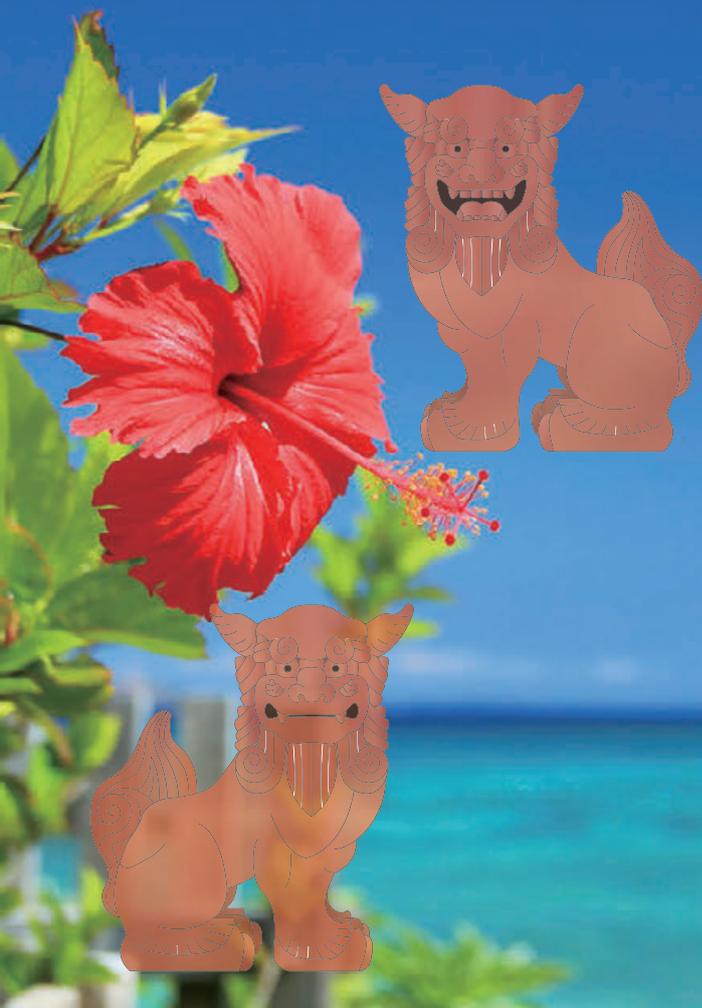
令和8年

4月26日 日

入場無料

12時開場 13時開演  
小雨決行

八面(やつら)神社境内 八面神社農村舞台  
那賀町西納字かくれごや75



寿二人三番叟

丹生谷清流座

演目

開運招福えびす舞

木偶舎

沖縄の風 平和への祈り

勘緑/木偶舎+古謝美佐子/佐原一哉

古謝 美佐子 こじゃ みさこ

1954年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡女性歌手。9才でレコードデビュー。86年より坂本龍一のユニットに参加。90年より女性4名沖縄民謡グループ「ネーネーズ」にリーダーとして参加し6枚のアルバムなどを発表。1995年末に脱退後ソロ活動開始。ソロCD「天架ける橋」「廻る命」は高く評価され自作詞の子守歌「童神」は多くの歌手にカバーされ21世紀の沖縄民謡の代表曲となる。また「うないぐみ」の活動では1枚のアルバムと坂本龍一との共作シングル「弥勒世界報」を発表。その他、文楽人形やモンゴル800など他アーティストとのコラボ公演やCD参加、映画「洗骨」出演(2019)、首里城守礼門にてヨーヨーマと共演(2021)など活動は多岐に渡る。初録音から60年目の2023年にソロCD「平和星☆願い歌」を、2025年にはユニット「古玉優海」のシングルCDを発売した。

佐原 一哉 さはら かずや

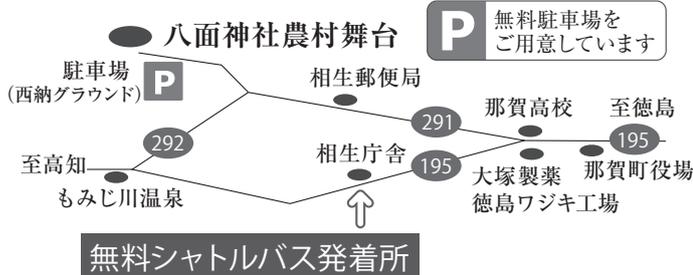
1958年福岡県北九州市生まれ。同志社大学卒業。音楽プロデューサー、キーボード奏者、作詞作曲編曲家。主に沖縄の民謡や関西の音頭など日本の伝統的大衆音楽をプロデュースする。1990年より『ネーネーズ』1995年より『古謝美佐子』のプロデューサー。作曲家として、夏川りみ、森進一、都はるみ、三波春夫、中尾彬等に曲を提供する。代表作「童神」は2003年度日本レコード大賞金賞を受賞。その他コンサートの企画構成演出、文楽人形と古謝のコラボ作品「吉屋チルー物語」の脚本、映画「鬼に訊け〜宮大工西岡常一の遺言」「洗骨」、NHK「名曲アルバム」の編曲を手がけるなど多岐に活動する。

### 往復 無料シャトルバス運行

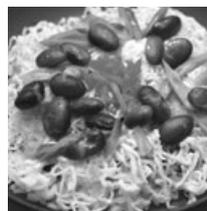


那賀町相生庁舎前発⇄会場

①11時30分発 ②12時20分発の2便



カーナビをご利用の方は電話番号0884-62-1026と入力してください



那賀町特産品を販売します

毎回好評の那賀町特産人気グルメ、ゆこう酢を使ったちらし寿司「かきませ」や「はんごろし」と呼ばれるおはぎなどを販売予定です。

お問い合わせ TEL.0884-62-1106

那賀町農村舞台再生協議会事務局 [那賀町教育委員会]

主催：八面神社農村舞台実行委員会

那賀町農村舞台再生協議会

協力：紅葉川同志会 八面神社

八面神社農村舞台

